

大学院特別講義

演題

補酵素ピロロキノリンキノン（PQQ）の化学と
健康・長寿社会における可能性

講師

三菱ガス化学株式会社 新潟研究所 主席研究員
池本 一人 先生

日時

令和7年6月20日（金）15：00～16：30

場所

徳島大学藤井節郎記念医科学センター
2階 多目的室 (対面のみでの開催)

要旨：微生物から発見された補酵素、ピロロキノリンキノンジナトリウム（PQQ）が、世界で初めて三菱ガス化学（株）で商業生産されました。三菱ガス化学は、PQQ研究のリーディングカンパニーとして、デジタル技術も取り入れ、脳機能改善、寿命延長、脂肪減少など、新たな生理活性分野の発見と化学領域の結晶構造、分析の研究を推進しています。本講演では、新規食品の承認、PQQの科学的発見と、健康・長寿社会におけるその可能性について紹介します。

本講義は、大学院医学研究科、医科栄養学研究科、口腔科学研究科の大学院特別講義ならびにクラスターコアセミナー（骨・筋と Ca クラスター）を兼ねています。

多くの皆様のご来聴を歓迎いたします（事前申し込みはご不要です）。

問い合わせ先: 食品栄養学分野 赤川 貢
e-mail : akagawa@tokushima-u.ac.jp